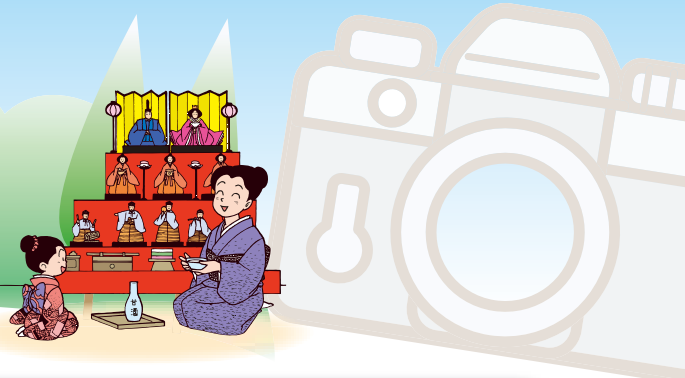


みなさんの笑顔をお届けします…

# カメラレポート

毎月15日号は、市民のみなさんに季節の話題や出来事などを主にお伝えしています。



## 昔の遊びを通してふれあい 清見小でお年寄りと交流会

《2月18日》



地域のお年寄りと昔の遊びなどを通してふれあう交流会が清見小学校で行われ、清見小3・4年生の祖父母など33人が参加しました。

交流会では、児童が昔の話をインタビューしたり、飛騨弁で作られたカルタやお手玉などをして遊んだりしたほか、一緒に給食を食べるなど、ふれあいを深めた一日となりました。

## 源流の守り神、巨木に圧巻 位山雪上トレッキングツアー

《3月1日》



冬の位山をトレッキングするツアーが行われ、12人が雪上の自然散策を満喫しました。

参加者はかんじきを履き、ガイドの案内を受けながら源流の森を散策。普段は笹が多くて近寄りにくい巨木なども、積もった雪のおかげで間近に観察できるなど、冬ならではの体験に満足した様子でした。

## ひと足早く、市内に春の彩り

第11回飛騨高山雛まつり始まる 《3月1日》

4月のひなまつりを1カ月後に控え、市内の観光施設や宿泊施設など97カ所に雛人形が展示される「飛騨高山雛まつり」が始まり、人々の目を楽しませています。

イベントに合わせて飛騨の里では、甘酒や雛あられのサービスも行われ、観光客は春の訪れが遅い飛騨地方ならではのひなまつり気分を味わっていました。



## 映像からふるさとを再発見

飛騨高山ドキュメンタリー映像祭 《3月6日・7日》

映像の祭典「飛騨高山ドキュメンタリー映像祭」の特別イベントが、市民文化会館で開催されました。

節目の年にあたる今回は、映画監督の篠田正浩さんや女優の純名りささんらを招いたトークショーや、全国の学生が制作した映像コンテストの発表。また篠田監督のドキュメンタリー映画「札幌オリンピック」が上映され、来場者を魅了しました。

